

## 逢坂ニセコ町長の知事選不出馬表明に関する 連合北海道の対応について

連合北海道は、4月の北海道知事選挙について、21世紀の北海道を託すにふさわしいニューリーダーとして、ニセコ逢坂町長に12月20日立起を要請し、統一自治体選挙勝利に向けた体制の構築に取り組んできました。しかし、2月2日、ニセコ町長逢坂氏は、突然「不出馬」を表明しました。この表明に至る逢坂氏の理由については、マスコミ報道等で明らかにされていますが、到底理解できるものではありません。

連合北海道は本日、かかる事態への対応について三役会議を開催し、以下の諸点について確認しましたので、構成産別・地域組織の一層の団結強化と結集をお願いする次第です。

### 記

1. 逢坂氏の立起要請作業については、本日の三役会議を持って区切りとする。再考は求めない。
2. 今後の対応については以下の通りとする。

北海道知事選挙を闘う基本方針と、これまで確認してきた知事候補選考の基本的な考え方に変わりはない。

その基本方向で、民主党北海道など関係団体とも連携し、構成組織の全体的な合意が得られるよう、新たな選考作業に最善を尽くす。
3. 構成産別と地域組織は引き続き、統一自治体選挙にかかる首長や、道議会議員をはじめとする各級議員の必勝に向けた不断の努力を続ける。

以 上

2003年2月4日

連合北海道  
会長 笠井 正行